



グリベル SINCE 1818

1929年にロポン・グリベルが、2本歯が前方へ出たクランポンを発明。これによって急斜面の雪氷面をすばやく登れるようになりました。この画期的な開発で、1938年7月にアイガー北壁が登られたのです。その頃からグリベルは、強靭なクローム合金に目を付けて1組で360グラムの軽量クランポンを開発。グリベルスープーリジェッロと言われたこのクランポンは、1953年から相次いで成された3大高峰、エベレスト、K2、カンченジュンガの初登頂に使われました。



クロモリ鋼クランポン

エアーテック・ニューマチック……………¥16,800

フロントの固定方式はプラスチックハーネス。かかとはバイディング止め。岩場に有利な短めの12本歯。

G12・オーマチック……………¥19,950

ブーツへのセッティングはグリベル式のクランプ・オーマチック。フロントの8本歯は長めだから軟雪にも効果的。

G10・ニュークラシック……………¥15,540

つま先かかと共にプラスチックハーネスだから登山靴のタイプを選ばない。

